

「陽和幼稚園 ばら組石取祭！ 大成功！」

6月28日に園の近くにある石取会館へ見学に行き、地域の方に石取祭の由来や祭車について詳しく教えてもらいました。翌日、子ども達は「僕たちの祭車が作りたい」「本物みたいに人が登れる2階建てのやつ！」と写真やパンフレットを見ながら、幼稚園にある材料で早速作り始めました。地域の方の協力もあり、鉦や太鼓が用意できたので、子ども達は連日、石取祭のお囃子を友だちと一緒に練習し、9月に「ばら組石取祭 発表会」として自分たちで企画を考え、披露しました。

5歳児になると、本物そっくりに作るにはどんな材料がいいか、友だちと一緒に今までの経験をもとに色々と考えます。



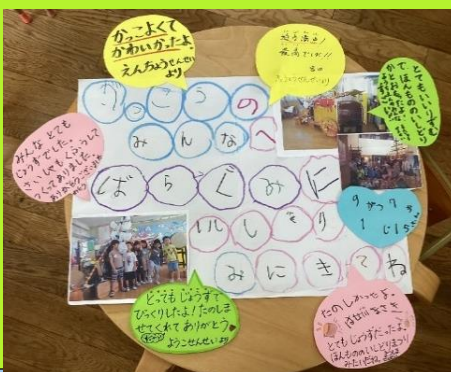
「提灯にはこの袋、いいんじゃない？」
「めっちゃ、ピッタリ！よし、作ろう！」



1週間かけて、祭車が完成！神様が上がる階段や提灯の数、中に人が入れるようにするなど、こだわって作り上げました。



8月に本物の石取祭を見て、参加した子ども達は遊び（自発活動）で祭りを再現。遊びが充実する中で誰かに見てもらいたい思いが膨らみ、立教小学校の1年生や職員を招待しました。



招待状も作成！友だちと協力しながら、一文字ずつ丁寧に書きました。招待状を書くという経験を通して、文字で思いを伝えるという経験



石取祭のお囃子を聞いてもらい、1年生は「すごかった！」と感想を発表してくれ、やり遂げた充実感・嬉しさあふれる機会となりました。